

教育課程

学科名	クリエイター	履修年次	1
コース名	ビジネス	単 位	6
科目名	服飾造形	授業期間	前期 後期 (通年)
担当教員名	門馬 よし子	(必修)	選択
授業方法	講義 (演習) 実習	授業時間数	108
実務教員	×		
授業の到達目標 及びテーマ	人に見せられる作品制作技術の習得。		
授業の概要	リメイク作品制作。		
授業計画	前期	4月	リメイク作品制作
		5月	
		6月	
		7月	
		8月	
		9月	▼
	後期	10月	
		11月	
		12月	
		1月	
		2月	
		3月	
		教科書・参考書等	必要に応じて、その都度提示する
評価方法	A～D・E 評価 評価基準：課題、実技60% 出席率20% 授業態度20%		

教育課程

学科名	クリエイター	履修年次	1
コース名	ビジネス	単 位	4
科目名	デザイン画	授業期間	前期 後期 (通年)
担当教員名	菅野 一磨	必修	(選択)
授業方法	講義 (演習) 実習	授業時間数	72
実務教員	○ (株)カワノにて販売、VMDを経験。実際に店頭POPやポスターなどを制作していた講師が売れる商品の作り方、PR方法を教授する。在学中にデザイン画について専門的に学び、イラストデザインを提供していた経験も持つ。		
授業の到達目標 及びテーマ	ファッションデザイン画をポージングで下書きし、素材感が伝わるような塗り方が出来る様にしていく。		
授業の概要	デザイン画の企画、コンテストへの応募、塗りの全体指導と苦手分野の個別指導。		
授業計画	前期	4月	オリジナル商品企画と個別目標の指導
		5月	↓
		6月	↓
		7月	コンテスト作品制作と個別目標の指導
		8月	↓
		9月	↓
	後期	10月	卒業制作用デザイン画指導
		11月	
		12月	
		1月	
		2月	
		3月	
		教科書・参考書等	必要に応じて、その都度提示する
評価方法	A～D・E 評価 評価基準：出席20% 課題評価 30% 実技50%		

教育課程

学科名	クリエイター	履修年次	1
コース名	ビジネス	単 位	4
科目名	デジタルクリエイト	授業期間	前期 後期 通年
担当教員名	菅野 一磨	必修	選択
授業方法	講義 演習 実習	授業時間数	72
実務教員	○ (株)カワノにて販売、VMDを経験。実際に店頭POPやポスターなどを制作していた講師が売れる商品の作り方、PR方法を教授する。在学中にデザイン画について専門的に学び、イラストデザインを提供していた経験も持つ。		
授業の到達目標 及びテーマ	i-padを使用し、ネット販売や商品企画に必要なアプリを一通り使えるよう、応用を学ぶ。		
授業の概要	i-padのアプリ、主にプロクリエイトを使用し、画像編集、動画制作、デザイン制作が出来るように実技を踏まえて学ぶ。		
授業計画	前期	4月	授業予定や目標
		5月	デザインとは
		6月	画像編集
		7月	↓
		8月	↓
		9月	動画制作
	後期	10月	↓
		11月	デザイン企画
		12月	↓
		1月	応用実践
		2月	
		3月	
		教科書・参考書等	必要に応じて、その都度提示する
評価方法	A～D・E 評価 評価基準：出席率50% 課題50%		

教育課程

学科名	クリエイター	履修年次	1
コース名	ビジネス	単 位	3
科目名	ゼミナール	授業期間	前期 後期 通年
担当教員名	菅野 敦子	必修	選択
授業方法	講義 演習 実習	授業時間数	54
実務教員	○ 銀座三愛（現(株)Ai）にて商品企画、マーチャンダイザーを担当した教員が、アパレル産業の実状やショップ、ブランドのあり方を教える。		
授業の到達目標 及びテーマ	ファッションビジネスまたはアート出店への実学。		
授業の概要	フリーマーケット出展企画を通して、出店の仕組みを学ぶ。卒業制作としてオリジナルブランドを企画、制作をし、ファッションセンスや縫製技術を向上させる。		
授業計画	前 期	4月	フリーマーケット実習
		5月	オリジナルTシャツ制作 委託商品の募集
		6月	企画から制作、仕入れ、管理、販売の流れを学ぶ
		7月	私の世界観(夏季課題)
		8月	リアルマーケティングリサーチ
		9月	卒業制作の企画概要
	後 期	10月	卒業制作 ↓
		11月	
		12月	↓
		1月	ファッションイベントに向け、作品のブラッシュアップ
		2月	
		3月	
		教科書・参考書等	必要に応じて、その都度提示する
評価方法	A～D・E 評価 評価基準：出席率25% 課題25% 授業態度25% 実技25%		

教育課程

学科名	クリエイター	履修年次	1
コース名	ビジネス	単 位	4
科目名	プロダクトデザイン	授業期間	前期 後期 通年
担当教員名	菅野 一磨		必修 選択
授業方法	講義 演習 実習	授業時間数	72
実務教員	○ (株)カワノにて販売、VMDを経験。実際に店頭POPやポスターなどを制作していた講師が売れる商品の作り方、PR方法を教授する。在学中にデザイン画について専門的に学び、イラストデザインを提供していた経験も持つ。		
授業の到達目標及びテーマ	POP UPに向けて効果的な商品企画とコンセプトメイキングを学ぶ。		
授業の概要	POP UPに向けての商品企画。		
授業計画	前期	4月	授業予定や目標
		5月	デザインとは
		6月	デザイン出し・制作
		7月	↓
		8月	POP UP開催
		9月	振り返り
	後期	10月	デザイン企画
		11月	制作
		12月	↓
		1月	応用実践
		2月	POP UP開催
		3月	
		教科書・参考書等	必要に応じて、その都度提示する
評価方法	A～D・E 評価 評価基準：出席率50% 課題50%		

教育課程

学科名	クリエイター	履修年次	1
コース名	デザイン	単 位	4
科目名	広告デザイン	授業期間	前期 後期 通年
担当教員名	菅野 一磨		必修 選択
授業方法	講義 演習 実習	授業時間数	72
実務教員	○ (株)カワノにて販売、VMDを経験。実際に店頭POPやポスターなどを制作していた講師が売れる商品の作り方、PR方法を教授する。在学中にデザイン画について専門的に学び、イラストデザインを提供していた経験も持つ。		
授業の到達目標及びテーマ	イラストレーター、フォトショップの基礎を学び、ポスター、企画書、POP等を作れる様にする。		
授業の概要	イラストレーター、フォトショップを使い、レイアウトの基礎や配色等を実例から学び、ACゼミナール(リテール)にて展開しているECサイト用ポスター、POP等を連用して制作する。		
授業計画	前 期	4月	イラストレーター基礎学習
		5月	フォトショップ基礎学習 ECサイトロゴ制作
		6月	実在ポスターの模倣制作
		7月	オリジナルポスター制作
		8月	撮影知識
		9月	画像トリミング補正
	後 期	10月	画像形式と取り扱い
		11月	報告書作成
		12月	
		1月	
		2月	
		3月	▼
		教科書・参考書等	必要に応じて、その都度提示する
評価方法	A～D・E 評価 評価基準：出席率 20% 課題60% 実技20%		

教育課程

学科名	クリエイター	履修年次	1
コース名	ビジネス	単 位	1
科目名	キャリア開発	授業期間	前期 後期 通年
担当教員名	菅野 麻那		必修 選択
授業方法	講義 演習 実習	授業時間数	18
実務教員	○	(株)ファーストリテーリング、(株)三越伊勢丹ホールディングスにてキャリアを積んだ講師が、コミュニケーション能力、社会人基礎力の向上に繋がる講義を行う。チームビルディングや自己分析を行い、アパレル業界で必須の能力を養う。	
授業の到達目標及びテーマ	就職活動や進路決定への不安を取り除き、全員が進路決定出来る様サポートする		
授業の概要	面接練習、グループディスカッション対策を行い、就職活動への恐怖心を和らげる。就職支援だけでなく、社会人としての教養も養い、卒業へ向けての準備をさせる		
授業計画	前期	4月	履歴書の書き方 受かるエントリーシートとは
		5月	敬語の使い方 適性検査対策 (SPI,一般常識問題) 集団面接対策
		6月	グループディスカッション対策 個人面接対策
		7月	グループディスカッション対策 個人面接対策
		8月	お金に関する学習 (クレジットカード、各種保険、年金、税金、生活費等)
		9月	将来のキャリア形成について (人生設計、卒業後の目標)
	後期	10月	
		11月	
		12月	
		1月	
		2月	
		3月	
		教科書・参考書等	必要に応じて、その都度提示する
評価方法	A～D・E 評価 評価基準：出席率100%		

教育課程

学科名	クリエイター	履修年次	1
コース名	ビジネス	単 位	1
科目名	卒制ワーク	授業期間	前期 (後期) 通年
担当教員名	國行 一磨		(必修) 選択
授業方法	講義 演習 (実習)	授業時間数	18
実務教員	○	(株)カワノにて販売、VMDを経験。実際に店頭POPやポスターなどを制作していた講師が売れる商品の作り方、PR方法を教授する。在学中にデザイン画について専門的に学び、イラストデザインを提供していた経験も持つ。	
授業の到達目標及びテーマ	ゼミナールで実施する学内・学外実習の準備として、制作と個人指導を行う		
授業の概要	学外オリジナルショップの準備・制作 学校見学会オリジナルブランドプレゼンテーション&ショーの準備・制作 卒業制作学内審査・学外発表の準備・制作		
授業計画	前期	4月	
		5月	
		6月	
		7月	
		8月	卒業制作学内審査の準備・制作
		9月	〃
	後期	10月	〃
		11月	〃
		12月	〃
		1月	卒業制作学外発表の準備・制作
		2月	〃
		3月	
		4月	
		5月	
教科書・参考書等	必要に応じて、その都度提示する		
評価方法	A～D・E 評価 評価基準：課題提出状況50 出席状況50		

教育課程

学科名	クリエイター	履修年次	1
コース名	ビジネス	単 位	3
科目名	インターンシップ	授業期間	前期 後期 通年
担当教員名	菅野 麻那		必修 選択
授業方法	講義 演習 実習	授業時間数	90
実務教員	○	(株)ファーストリテーリング、(株)三越伊勢丹ホールディングスにてキャリアを積んだ講師が、コミュニケーション能力、社会人基礎力の向上に繋がる講義を行う。チームビルディングや自己分析を行い、アパレル業界で必須の能力を養う。	
授業の到達目標 及びテーマ	インターンシップを通して、社会へ出る心構えを再確認すると共に、ファッション業界の実学を学ぶ		
授業の概要	仙台市内古着店へのインターンシップ、ボランティア活動への参加		
授業計画	前期	4月	
		5月	インターンシップ方法
		6月	インターンシップ 学外団体への加入、活動
		7月	
		8月	
		9月	
	後期	10月	
		11月	
		12月	
		1月	
		2月	
		3月	
		教科書・参考書等	必要に応じて、その都度提示する
評価方法	A～D・E 評価 評価基準：出席率25% 授業態度50% 課題25%		

教育課程

学科名	クリエイター	履修年次	1
コース名	ビジネス	単 位	4
科目名	オープン実習	授業期間	前期 後期 通年
担当教員名	各学科担当者、講師		必修 選択
授業方法	講義 演習 実習	授業時間数	144
実務教員	○ (株)アングローバル、日本毛皮教会理事、ミシンメーカー営業、(株)ユニクロ、(株)三越伊勢丹ホールディングス、(株)AZOTH、Ana Dapuzzoデザイナー、Hanaemori Manuscritデザイナー、Keisuke Kandaデザイナー等が特別講師として講義、ワークショップを行う		
授業の到達目標 及びテーマ	外部講師を招いての特別講義で社会のニーズと専門知識を学ぶ。学生個々やグループでの作品制作を通じて各自の個性を伸ばし、協調性を養う。学外実習や見学と通じ社会のしくみや繋がりを経験する。		
授業の概要	学外講師を招いての特別講義・ワークショップ 学外実習のための準備と制作 企業や文化施設、展示会等の見学、実習		
授業計画	前期	4月	対面式練習(2年) キャリア開発(2年) 校内企業説明会 コミュニケーション(1年)
		5月	ミシン・ロックミシン講習(1年) 特別教養講座(毛皮)(2年)
		6月	フリーマーケット実習(2年) 東京研修旅行(2年) 卒業生による特別講義Ⅰ
		7月	学校見学会用ファッションショー準備と制作 デザイン研究(デザイン造形学科)
		8月	アートフラワー(デザイン造形学科)
		9月	ファッションセミナー 企業研修(ファッションビジネス学科、アーツ&クラフト学科)
	後期	10月	
		11月	卒業生による特別講義Ⅱ
		12月	フォーマルファッション講座(2・3年)
		1月	ファッションイベント準備と制作
		2月	ファッションイベント本番
		3月	キャリア開発(1年)
教科書・参考書等	必要に応じて、その都度提示する		
評価方法	A～D・E 評価 評価基準：出席状況 90% 課題(レポート等) 提出状況 10%		

教育課程

学科名	クリエイター	履修年次	1
コース名	ビジネス	単 位	2
科目名	ファッションイベント	授業期間	前期 <input checked="" type="radio"/> 後期 <input type="radio"/> 通年
担当教員名	國行 一磨		<input checked="" type="radio"/> 必修 <input type="radio"/> 選択
授業方法	講義 演習 <input checked="" type="radio"/> 実習	授業時間数	68
実務教員	○ (株)カワノにて販売、VMDを経験。実際に店頭POPやポスターなどを制作していた講師が売れる商品の作り方、PR方法を教授する。在学中にデザイン画について専門的に学び、イラストデザインを提供していた経験も持つ。		
授業の到達目標及びテーマ	縦割り活動であるファッションショー制作を行うことで、他学科の生徒ともコミュニケーションを図り、社会人基礎力に繋げる。主体的に行動する力、コミュニケーション能力を養い、成長に繋げる。		
授業の概要	ファッションショーの制作 演出、モデル、音響、映像、照明、広報、メイク、フィッター等各係に分かれて活動を行う。		
授業計画	前期	4月	
		5月	
		6月	学校テーマ発表
		7月	
		8月	
		9月	
	後期	10月	卒業制作
		11月	
		12月	卒業制作審査会
		1月	ファッションショー作品確定 モデル選考、ショー構成、テクニカル打ち合わせ
		2月	練習、PR ファッションショー本番
		3月	
		4月	
		5月	
教科書・参考書等	必要に応じて、その都度提示する		
評価方法	A～D・E 評価 評価基準：出席率100%		

教育課程

学科名	クリエイター	履修年次	1
コース名	ビジネス	単 位	2
科目名	卒業制作	授業期間	前期 (後期) 通年
担当教員名	菅野 敦子	(必修)	選択
授業方法	講義 演習 (実習)	授業時間数	72
実務教員	○ 銀座三愛（現(株)Ai）にて商品企画、マーチャンダイザーを担当した教員が、アパレル産業の実状やショッップ、ブランドのあり方を教える。		
授業の到達目標 及びテーマ	卒業制作を悔いのないものにし、学生生活の集大成とする。学内テーマと個人テーマを追求し、メッセージ性の強い作品を作りあげる。		
授業の概要	卒業制作作品のテーマ設定、作品制作、企画書・資料集の作成、プレゼンテーション準備		
授業計画	前期	4月	
		5月	
		6月	
		7月	
		8月	
		9月	
	後期	10月	卒業制作準備
		11月	卒業制作準備
		12月	卒業制作準備 評価1
		1月	ファッションイベント準備 評価1を受けて修正
		2月	ファッションイベント準備 発表
		3月	
教科書・参考書等	必要に応じて、その都度提示する		
評価方法	A～D・E 評価 評価基準：出席率20% 課題40% 授業態度40%		